

平成23年行政事業レビューシート(外務省)

事業名	遠隔地等邦人援護対策費	担当部局庁	領事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度		担当課室	海外邦人安全課	課長 一方井 克哉				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅳ－2 海外邦人の安全確保に向けた取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第9条第4項	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	兼轄国や遠隔地等での邦人に関する事件や事故など、在外公館が速やかに直接対応することが困難な邦人援護案件が発生した場合に、初期援護や様々な支援活動を現地協力者に依頼し、適切な援護を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現在海外には113万人を超える邦人が在留しており、年間の海外渡航者数も約1664万人となり、その渡航先は世界各地に及んでいる。これらの邦人が在外公館のない兼轄国や遠隔地で事件・事故に巻き込まれたり、緊急事態が発生した場合には、在外公館の職員が迅速に現場に赴き邦人援護にあたるのが困難な状況が発生する場合がある。また、遠隔地等に居住する支援者がいない邦人が、困窮化したり、死亡や重篤となった場合に対しても、事案発生時等の諸手続について邦人援護の観点から速やかな支援が必要となるため、現地協力者に依頼し、今後も適切な邦人援護を実施する必要がある。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
		計	1	1	1	1	1	
	執行額		0.5	0.1	0.1			
	執行率(%)		51	12	15			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	遠隔地で発生する邦人援護事案に対応するため、現地協力者に依頼し、適切な援護を実施する。	成果実績	件	4	3	4	—	
		達成度	%	100	100	100		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	遠隔地で発生する邦人援護事案に対応するため、現地協力者に依頼し、適切な援護を実施する。	活動実績 (当初見込み)	人	4	3	4	—	
単位当たりコスト	(37,093円/1案件)		算出根拠	平成22年度実績から算出。 執行額(148,372円)÷執行件数(4件)＝約37,093円				
平成23 (単位:千円) 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	980	980					
	計	980	980					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	在外公館から各事案毎に具体的な事案内容及び必要性及び金額等を明記した稟請を行った上で、本省が認める場合に限り支出している。遠隔地等においても充実した領事サービスを実現するため、遠隔地における現地協力者との連絡体制を維持・強化する必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省
0.15百万円



【競争性のない随意契約】
現地協力者
4件
0.15百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協力者A	身寄りのない邦人死亡者の埋葬及び死亡手続き支援に係る邦人援 護対策(在アルゼンチン大)	0.07	—	—
2	協力者B	邦人拘束時の領事面会実施に係る邦人援護対策(在カンボジア大)	0.04	—	—
3	協力者C	カプルン・ケーブルカー事故に係る邦人援護対策(在オーストリア大)	0.03	—	—
4	協力者D	被拘禁邦人の裁判傍聴及び釈放時の支援に係る邦人援護対策(在 クロアチア大)	0.01	—	—
5					
6					
7					
8					
9					
10					